

## 第116回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

開催日時：令和4年1月14日（金）15：30～16：33

開催方法：Webexによるオンライン会議

出席者：藤原委員長（工）、宮坂（基）、吉田（産）、竹田（ナノ）、伊藤（ナノ）、中澤（理）、松野（理）、坂田（医）、中川（薬）、尾崎（工）、森川（工）、光岡（電頭）、酒井（基）、芦田（基）、出口（基）、井上（生）、谷口（産）、田中（産）、節原（接）、斗内（レ）

オブザーバー：田中（統括理事）、飯島（学位）

### 連絡事項

委員長から、前回（11月9日）開催の第116回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

### 【報告事項】

1. 令和4年度社会人教育説明会(1/14)と受講生募集活動について  
委員長から、資料3に基づき、令和4年度社会人教育プログラムの募集説明会及び社会人教育の受講生募集活動について概要報告があり、併せて新たな企業に対しての紹介要請があった。
2. 大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース4月入学の応募状況について  
委員長から、大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース4月入学の応募状況について報告があった。
3. アセアンキャンパス（ベトナム）OUICP-nanoの講義実施状況について  
委員長から、11月から開講されているアセアンキャンパス（ベトナム）OUICP-nanoの講義実施状況について報告があった。
4. 日越大学への科目提供について  
委員長から、本学担当教員によりオンラインで開講された日越大学での前期科目の実施状況について報告があった。
5. 2022 国際ナノテクノロジー総合展（nanotech2022, 1/26-28）出展について  
委員長から、1月26日～28日にライブとオンラインの併用で出展する「2022 国際ナノテクノロジー総合展」の実施概要について報告があった。
6. センターの時限延長について  
委員長から、センターの時限延長について、12月15日の教育研究評議会にて、4月からの活動内容にふさわしい名称変更を前提として6年の延長が承認された旨報告があった。
7. 来年度予算について  
委員長から、来年度予算の状況について報告があった。
8. 第4回情報交流会の共催について  
委員長から、2月下旬に開催予定のコンソーシアム主催の第4回情報交流会に共催を行う旨報告があった。
9. その他
  - 1) 社会人実習について

委員長及び伊藤委員から、社会人実習の現状について報告があり、引き続き今年度修了者を出来るだけ確保できるよう工夫していく旨報告があった。併せて3年目の受講であっても科目修了と認めるよう進めていく旨報告があった。

- 2) ベトナム科学技術院物質科学研究所とマレーシア科学大学との国際ジョイントラボ活動について  
委員長から、国際ジョイントラボの活動について報告があり、オンラインワークショップへの講演・参加等の協力依頼があった。
- 3) センター運営委員およびナノアライアンス委員について  
委員長から、現ナノセンター運営委員及び現ナノアライアンス委員の任期到来（今年度末）を前に、新たに2年の任期として令和6年3月末まで、任期延長をお願いしたい旨の依頼があった。

#### 【審議事項】

##### 1. 教員人事について

委員長から、資料5に基づき、特任教員（常勤・非常勤）の採用及び招へい教員の受入について説明があり、審議の結果、承認された。

##### 2. 博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（令和4年度秋入学）について

委員長から、博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（秋入学）については、理学・工学・基礎工学の各研究科の募集要項が決定しだい、令和3年度版に準じて公表予定である旨の説明があり、審議の結果、承認された。

##### 3. 令和4年度年度計画の作成について

委員長から、令和4年度年度計画については、本部から作成依頼があり次第、センター長・副センター長等を中心に内容を検討のうえ、次回以降の本委員会でも報告したい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

##### 4. 令和4年度委員会開催予定日について

委員長から、資料6に基づき、令和4年度における運営委員会の開催予定日について説明があり、審議の結果、承認された。

なお、開催方法については、委員の出席率が良いことから、引き続き Webex によるオンライン会議による開催を原則とし、年2回対面による開催とすることを確認した。

##### 5. センターの名称変更について

委員長及び伊藤委員から、資料7に基づき、センターの新名称について説明があり、審議の結果、承認された。また、名称変更に伴う規程改正については委員長に一任いただくことが承認された。

##### 6. 次期センター長候補者の選出について

委員長から、資料8に基づき、センター長の任期が令和4年3月31日をもって満了することに伴う後任のセンター長候補者の選考について説明があり、投票を行った結果、藤原康文氏（工学研究科教授）が、次期センター長候補者（任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日）として選出された（再任）。

##### 7. その他

委員長から、今回審議できなかった人事案件が出てきた場合は、2月にメールによる持回り審議を行いたい旨の説明があった。

#### ※次回開催日程について

今回は、令和4年3月8日（火）15：30から、Webexによるオンライン会議にて開催予定